

1.子どもにやさしいまちづくり			令和4年度以前の取り組み（概要）	令和5年度の取り組みの方向性	令和5年度から令和8年度までの対応（予定）状況					担当部局		
No	宣言	該当事業			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
1	子どもにやさしい町づくりを推進します	ひとり親家庭等支援事業	経済的支援としてファミリーサポートセンター利用料の助成を行った。またひとり親の生活向上に対する事業を実施する団体に対し補助金を交付した。	引き続き関係機関と連携しひとり親家庭、生活困窮家庭の学習支援、ヤングケアラー等支援する。	従来からの継続事業						こども支援課	
					研究段階							
					検討段階							
					実施							
					終了							
					具体的取り組み	ひとり親家庭支援等	ひとり親家庭支援等	ひとり親家庭支援等	ひとり親家庭支援等			
					事業費（千円）	4216千円	4258千円	4300千円	4343千円			
2	立志の教育を推進します	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校教育用コンピュータ維持管理事業 ・小学校ICT機器維持管理事業 ・中学校ICT機器維持管理事業 ・英語指導助手配置事業 	GIGAスクールの実現に向けて、児童生徒一人ひとりにタブレット端末を整備するとともに、ネットワーク環境の整備を進めた。また、令和4年度には電子黒板を導入することで教育のICT化をさらに進展させた。英語指導助手（ALT）に関しては、各校に一人ずつALTを配置し、小・中学校児童生徒に対して、外国語教育の基礎や表現力等のコミュニケーション能力の育成を図ってきた。	英語指導助手（ALT）を活用しながら、教員の指導力の向上を図り、授業の改善や指導の充実を推進した。また、世界で通用する人材を育成するにあたり、「話す」「聞く」を中心とした実践的な英語力を育てるために、授業でのALTとの連携の在り方を引き続き研究していく。専門的な知識をもつ人員を配置することで、特別支援教育における個に応じた支援の充実、不登校対策等、個別のニーズに対応したきめ細やかな支援を行う。さらに、「学びたい人は誰でも」「学びたいと思ったときに」「学びたい場所で」をコンセプトとして、学校と行政と民間等の連携を図りながら、誰一人取り残されない教育の推進をする。	従来からの継続事業						学校教育課	
					研究段階							
					検討段階							
					実施							
					終了							
					具体的取り組み	ネットワーク環境の整備 ALTの活用	ネットワーク環境の整備 ALTの活用	ネットワーク環境の整備 ALTの活用	ネットワーク環境の整備 ALTの活用			
					事業費（千円）	83427千円	83427千円	83427千円	83427千円			
3	「子どもの幸福度世界一」オランダに学びます	国際交流事業（オランダ親善大使派遣事業）	令和4年度はオランダ親善大使派遣事業の実施に向けた、現地校、ホストファミリーとの連絡調整、プログラム内容検討及び日程調整を実施した。また、公募により選考された町内3中学校のオランダ親善大使（合計18名）とオランダの学校2校（ピーエス・レーゲンボーク、モンテッソリカレッジ）の親善大使（合計37名）が令和4年11月・12月、令和5年1月の3回、オンラインによる交流を実施した。	オリンピックのレガシーを継承するとともにオランダ文化を学び、グローバルに活躍できる次世代の人材（グローバルリーダー）育成を目的にオランダ親善大使派遣事業を実施する。	従来からの継続事業						秘書広報室	
					研究段階							
					検討段階							
					実施							
					終了							
					具体的取り組み	オランダ親善大使派遣事業の実施	オランダ親善大使派遣事業の実施	オランダ親善大使派遣事業の実施	オランダ親善大使派遣事業の実施			
					事業費（千円）	3123千円						
			国際交流事業	町内における国際理解教育を推進するため、三芳町内の中学校生徒をオランダに派遣しホームステイや異文化交流を体験することで、日本及び諸外国の文化・伝統等について深い理解を持つことができるようにしている。コロナ禍においては海外派遣ができなかったため、令和3年度よりオランダ大使館による出前授業も実施している。	令和5年度においては、生徒をオランダに派遣する事業を秘書広報室が実施した。学校教育課においては、オランダ大使館との交流事業について引き続き実施していく。	従来からの継続事業						学校教育課
						研究段階						
						検討段階						
						実施						
						終了						
						具体的取り組み	オランダ大使館との交流	オランダ大使館との交流	オランダ大使館との交流	オランダ大使館との交流		
						事業費（千円）	80千円	80千円	80千円	80千円		

1.子どもにやさしいまちづくり			令和4年度以前の取り組み（概要）	令和5年度の取り組みの方向性	令和5年度から令和8年度までの対応（予定）状況					担当部局	
No	宣言	該当事業			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
4	マレーシアへの中学生海外派遣を継続します	国際交流事業	町内における国際理解教育を推進するため、三芳町内の中学校生徒がマレーシア・リーダーシッププログラムに参加し、海外の生徒との交流や生活体験を通して、日本及び諸外国の文化・伝統等について深い理解を持つことができるようにしている。コロナ禍においては海外派遣ができなかったため、令和3年度よりマレーシア大使館による出前授業も実施している。	マレーシア・リーダーシッププログラムについては本年度より再開の予定で関係各課と連携を図っている。マレーシア大使館との交流事業について引き続き実施していく。	従来からの継続事業						学校教育課
					研究段階						
					検討段階						
					実施						
					終了						
					具体的取り組み	リーダーシッププログラムへの派遣・大使館との交流	リーダーシッププログラムへの派遣・大使館との交流	リーダーシッププログラムへの派遣・大使館との交流	リーダーシッププログラムへの派遣・大使館との交流		
					事業費（千円）	1947千円	1947千円	1947千円	1947千円		
5	オンリーワンの「読書のまちづくり」を目指します	図書の普及活動事業	「第3次三芳町子ども読書活動推進計画」に基づき、図書館主催事業や「よみ愛読書のまち」推進事業を、コロナ禍における感染症予防対策を講じた新しい形を模索しながら継続させた（ブックスタート・ブックスタートプラス・ぐりぐらタイム・おはなし会・図書館講座等）。	感染症予防対策として実施していた人数制限や利用制限を緩和するとともに、必要な対策は講じつつ、コロナ禍以前に準ずる水準まで事業参加者数を回復させる。併せて、藤久保地域拠点施設への移行を視野に入れて、事業の内容についても質の向上や再構築を図ることで、一層の「よみ愛・読書のまち」の推進を目指す。	従来からの継続事業						社会教育課 図書館
					研究段階						
					検討段階						
					実施						
					終了						
					具体的取り組み	「よみ愛・読書のまち」推進事業	「よみ愛・読書のまち」推進事業	「よみ愛・読書のまち」推進事業	「よみ愛・読書のまち」推進事業		
					事業費（千円）	1242千円	1300千円	1350千円	1350千円		
6	体育館の空調設備等を行います	小中学校施設整備事業	体育館の空調設置について、実施時期などの検討	体育館空調設備設置工事設計業務委託を行う。	従来からの継続事業						教育総務課
					研究段階						
					検討段階						
					実施						
					終了						
					具体的取り組み	小中学校体育館空調設備設置工事設計業務委託料	小中学校体育館空調設備設置工事	小中学校体育館空調設備設置工事			
					事業費（千円）	38500千円	200000千円	200000千円			

1.子どもにやさしいまちづくり			令和4年度以前の取り組み（概要）	令和5年度の取り組みの方向性	令和5年度から令和8年度までの対応（予定）状況					担当部局		
No	宣言	該当事業			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
7	子育てで幸せになる町を目指します	母子保健事業	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、産後ケア事業の拡大、電子母子手帳の導入等により、相談体制の強化や動画配信などの情報発信を進めてきた。	新たに、育児支援・家事援助サービス事業を実施する担い手の育成を目的に、養成講座等の受講に係る費用に対して助成を行う事業と、妊娠期から子育て期まで安心して出産・子育てができるように、産前産後の女性に寄り添い、家事や育児などのサポートとして、ドゥーラ等による家事援助への補助を開始した。	従来からの継続事業							健康増進課
					研究段階							
					検討段階							
					実施							
					終了							
					具体的取り組み	産後ドゥーラ等育児支援者育成支援事業、育児支援・家事援助サービス利用費補助事業						
					事業費（千円）	3760千円						
		子ども・子育て支援事業	第2期子ども・子育て支援事業計画に基づき、保育定員の確保をはじめ、子育て支援に関する各施策を実施・検討した。 子どもの貧困対策推進計画に基づき、関係機関と連携を図りながら取り組んだ。	第3期子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査の実施、こども計画の研究、こども家庭センター設置に向けた検討。一時預かり事業の実施検討。 引き続き第2期子ども・子育て支援事業計画に基づき、保育定員の確保をはじめ、子育て支援に関する各施策を実施するとともに、子どもの貧困対策推進計画に基づき、関係機関と連携を図りながら取り組んでいく。	従来からの継続事業							こども支援課
					研究段階							
					検討段階							
					実施							
					終了							
					具体的取り組み	ニーズ調査	第3期子ども・子育て支援事業計画策定業務					
					事業費（千円）	3696千円	2277千円					